

# 星をみせよ...

2008. Winter Vol.4



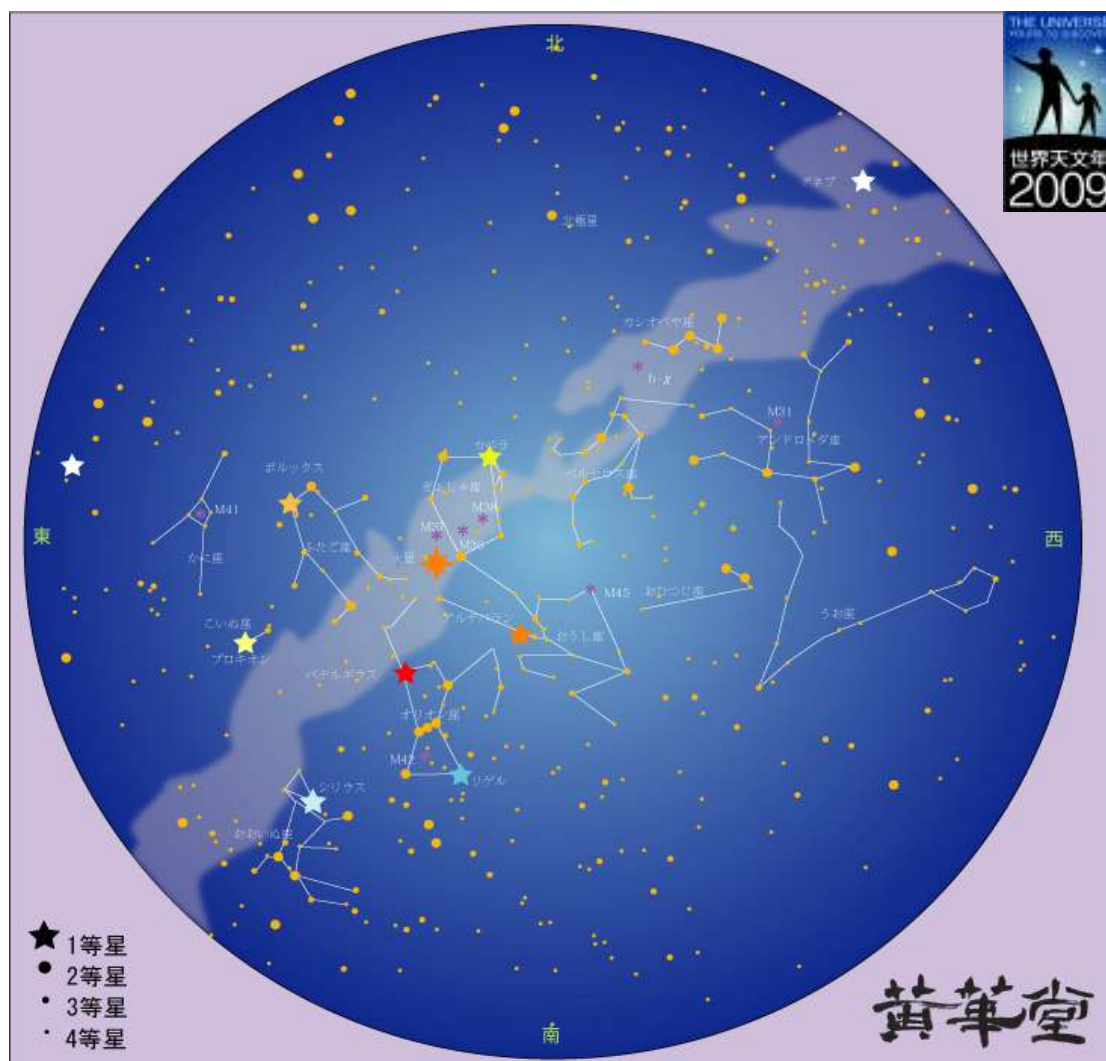
## 冬の青い宝石たち

「星はすばる」と枕草子で清少納言に紹介されていたすばる。

これは散開星団という高温で若く明るい星が数百個集まったもので、M45 もしくはプレアデス星団ともよばれ親しまれています。肉眼でも5～7個の青い星の集まりを確認することができます。

あなたにはいくつに見えますか？

## 見上げてごらん 「冬の星空と星座」



冬の夜空は、秋に比べ明るい星が多くとてもにぎやかです。誰もが一度は探したことがあるオリオン座やすばるのあるおうし座が見ごろです。

そのほか、オリオン大星雲や散開星団として有名なすばる（プレアデス星団）、ヒヤデス星団など双眼鏡で手軽に楽しめる星雲、星団がたくさんあります。また、この時期の1番星である金星も、西の空で明るく輝いています。

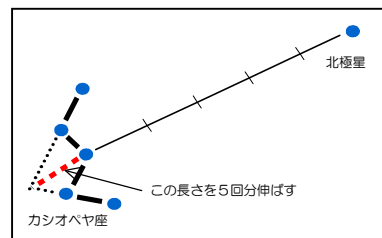
空気が澄んで星空がとてもきれいな季節です。暖かい格好をして、星空ウォッチングを楽しんでみて下さいね。

## ☆オリオン座

冬の代表的な星座で、日本ではその形から「つづみ星」と呼ばれています。ギリシャ神話では、ライオンの毛皮を盾に、こん棒を振りかざす勇敢な巨人の獵師として描かれています。

## ☆カシオペア座

北の空に見える W のような形をした星座が、カシオペア座です。この星座を使って、右図のように北極星を見つけることができます。



## ☆冬の大三角

全天一明るい恒星であるおおいぬ座のシリウス、オリオン座の左上に赤く光るベテルギウス、そしてやや遅れて昇ってくるこいぬ座のプロキオンを結びと三角形ができます。この三角形を「冬の大三角」といいます。

## ☆金星（太陽系第2惑星）

1 番星として夕方南西の空に明るく輝いている星が金星です。その明るさは -4 等で、冬の星空で最も明るいシリウスの 10 倍以上にもなるため、簡単に見つけることができます。日が進むにつれてどんどん高い位置になるので、観察しやすくなります。

## 400 文字のギリシャ神話「冬の星座」～エウロパ姫と牡牛～

ある日、フェニキア王の娘であるエウロパ姫は海辺で遊んでいました。しばらくすると、どこからともなく真っ白できれいな牡牛が現れました。エウロパ姫は不思議に思いながらもその牡牛に近づきました。すると、牡牛は背中に乗るように促します。

エウロパ姫は、牡牛に促されるままに背にまたがりました。そのとき、突然その牡牛が海に向かって走り出したのです。驚いたエウロパ姫は大きな声で助けを求めましたが、ものすごい速さで浜辺から遠ざかっていくので、その声はだれにも届きませんでした。

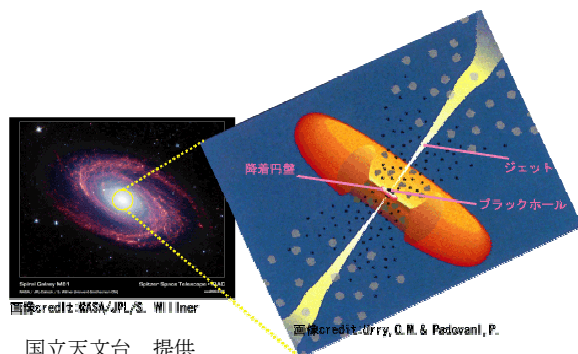
見知らぬ土地に到着した牡牛は、エウロパ姫を背から降ろすと言いました。「わたしはゼウス。あなたを妻にするためにここに連れてきた。」

なんと、真っ白できれいな牡牛の正体は姿を変えた大神ゼウスだったのです。その後、エウロパ姫はゼウスと結婚し、その土地で暮らしました。そうしてエウロパ姫が連れてこられた土地を、エウロパと呼ぶようになりました。現代のヨーロッパがそれにあたるそうです。

## 楽しい天文学入門 『活動銀河核』 ～銀河の中心には何がある？～

銀河は、数千億個もの星があつまっている天体です。一般的に、銀河の中心は星が集まっているため明るくなっています。しかし例外もあります。

一部の銀河は活動銀河核と呼ばれる「異常なまでに明るい銀河の中心部分」を持っています。活動銀河核の大きさは銀河の1000分の1以下です。それなのに、銀河全体の明るさ以上に明るく、中には100倍以上明るいものもあります。



国立天文台 提供

左図：銀河 (M81) 右図：活動銀河核のイメージ

<http://vsop.mtk.nao.ac.jp/2007/VSOP-2science.html>

どうしてそんなに明るいのでしょうか？実は、活動銀河核の中心には超巨大ブラックホールがあると考えられています。なんとその質量は太陽の1億倍以上！ブラックホール自体は光を出しません、ブラックホールにガスなどが落ち込むとき、エネルギーを大量に放出するのです。ちなみに太陽系がある「天の川銀河」の中心にも、巨大ブラックホールが発見されています。このブラックホールは300年ほど前までは活動的だったそうです。

宇宙で最も激しい現象である活動銀河核、これからさらなる研究が期待されています。  
(鎌田 麻里)

## 黄華堂からのお知らせ 「今後の活動予定」

いよいよ2009年です。2009年はガリレオが世界ではじめて望遠鏡を夜空に向けて、宇宙の扉を開いてからちょうど400年にあたります。これを記念して国連、ユネスコ、国際天文学連合は、この2009年を“世界天文年”と決めました。スローガンは「**THE UNIVERSE: YOURS TO DISCOVER (宇宙 ... 解き明かすのはあなた)**」です。

黄華堂ではこの世界天文年にちなんで多彩な企画を考えています。まず第1弾は1月4日(日)に京都・烏丸三条にある新風館3階円形オープンテラスで観望会を実施します。それから、“星のソムリエ”養成講座も春までに始まる予定です。詳細はWebを御覧下さい。

“子どもたちに本物の星空を！”を合言葉に天体観望会や天文教室の実施やお手伝いをしている

星空ボランティアグループ

Mail : [info@oukado.org](mailto:info@oukado.org) HP : <http://www.oukado.org/>

Mixi : [http://mixi.jp/view\\_community.pl?id=2816441](http://mixi.jp/view_community.pl?id=2816441)

黄華堂

